

平成 2 5 年千葉市教育委員会会議
第 5 回定例会会議録

千葉市教育委員会

平成25年千葉市教育委員会会議第5回定例会会議録

日時 平成25年5月15日（水）

午後1時30分開会

午後2時20分閉会

場所 教 育 委 員 会 室

出席委員	委	員	長	内山 英夫
	委		員	和田 麻理
	委		員	篠原ともえ
	委		員	中野 義澄
	委		員	明石 要一
	教	育	長	志村 修

出席職員	教 育 次 長	小池よね子	保 健 体 育 課 長	津野 政彦
	教 育 総 務 部 長	竹川 幸夫	教育センター所長	真田 清貴
	学 校 教 育 部 長	磯野 和美	養護教育センター副所長	渡邊 憲明
	生 涯 学 習 部 長	原 誠司	生涯学習振興課長	杉戸 利一
	総 務 課 長	石野 隆史	中 央 図 書 館 長	橘 高俊
	企 画 課 長	大崎 賢一	生涯学習振興課科学教育推進担当課長	遠藤 悟
	学 校 財 務 課 長	山田 輝夫	生涯学習振興課文化財保護室長	横田 正美
	学 校 施 設 課 長	小野 正嗣	総 務 課 総 括 主 幹	南 久志
	学 事 課 長	小川 彰	生涯学習振興課主幹	塚越 達雄
	教 職 員 課 長	伊藤 剛	学 事 課 長 補 佐	半澤 仁司
	指導課統括管理主事	福田 寛	保健体育課指導主事	五味 秀夫

書 記	総 務 課 長 補 佐	山本 春樹	総 務 課 主 任 主 事	佐久間 暁子
	総 務 課 総 務 係 長	渡邊 実	総 務 課 主 事	荒井 博行
	総 務 課 主 任 主 事	藤井 拓也		

- 1 開会
内山委員長より開会を宣言
- 2 会議の成立
全委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名
内山委員長より明石委員を指名
- 4 会期の決定
平成25年5月15日（1日間）ということで全委員異議なく決定
- 5 議事日程の決定
議事日程を全委員異議なく決定
- 6 会議録の承認
平成25年第1回定例会会議録を全委員異議なく承認

7 議事の概要

(1) 報告事項

報告事項(1) 平成26年度全国高等学校総合体育大会について

保健体育課長より報告があった。

報告事項(2) 大型連休における千葉市中央図書館・生涯学習センター、千葉市立加曽利貝塚博物館、千葉市立郷土博物館及び千葉市科学館の利用状況について

生涯学習振興課長より報告があった。

(2) 議決事項

議案第13号 千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部改正について

総務課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。

(3) 発言の要旨

報告事項(1) 平成26年度全国高等学校総合体育大会について

内山委員長 保健体育課長、報告をお願いします。

保健体育課長 報告事項(1)「平成26年度全国高等学校総合体育大会について」、報告します。

高校総体は、生徒に広くスポーツの実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚、親睦などを通じて、心身ともに健全な青少年を育てることを目的に実施します。

これまでの高校総体は1県の単独開催で、本県は平成17年度に「2005 千葉きらめき総体」を行いました。平成23年度北東北大会から開催地を全国12ブロックに分け開催することと

なり、平成26年度は、東京都、千葉県、神奈川県、山梨県の南関東四都県で30競技を実施します。

本市での競技種目はバドミントンで、開会식을8月1日に千葉ポートアリーナで行い、8月6日まで市内5会場で個人、ダブルス、団体戦が展開されます。

連携組織・体制ですが、県実行委員会や高体連など関係機関との連携を図ってまいります。本市実行委員会の委員の構成は、庁内から10人、庁外から約30人の皆様をお願いしているところです。

顧問については、教育委員の皆様と、市議会関係者等をお願いをしたいと存じます。

参与については、報道関係をお願いしているところです。

なお、顧問・参与の皆様においては、3回の総会への出席はございません。

平成25年度の取り組みは、「総合準備計画・基本計画作成」から「高校生活動」までとなりますが、特に、実行委員会設置と予算編成について、前期の重要な取組みと考えております。

大会規模と予算については、参加予定者数は約1,200人、観客予定者数は、6日間で延べ約4万人です。予算は、昨年度の第1回試算では、全体で約7,300万円でしたが、今後、第2回の試算を行い、平成26年度の本市予算を計上して参ります。

主な今後の予定は、6月5日に千葉市実行委員会設立会及び第1回総会を開催し、そのほか県・市の主な会議は記載のとおりです。また、進捗状況や大会結果等については、教育委員会会議で改めてご報告します。

関係の皆様方にご支援ご協力をいただき、平成26年度全国高等学校総合体育大会に当たっていきますので、よろしくお願いいたします。

明 石 委 員 千葉市がバドミントンを担当することは、千葉市の意向が反映されたのでしょうか。それともすでに南関東四県である程度担当が決まっていて、県から千葉市に依頼が来たのですか。

保健体育課長 まず、高等学校体育連盟の四都県の代表が協議して、各都県の種目が決まったということです。その後、千葉県内で8種目の開催地を決めました。

明 石 委 員 例えば習志野が水泳というのは有名な温水プールがあるからわかるのですが、千葉市がバドミントンをやるといういきさつは

どういう手続で決まったかはわかりますか。わかると非常にPRしやすいと思います。

保健体育課長 千葉市の意向は余り反映されていません。

明 石 委 員 ちょっとそれは、残念でした。

内山委員長 これは30競技団体が関わり、できるだけ全ての自治体に受け持ってもらえるように配慮されたのでしょうか。もっと千葉市の意向はあっていいかと思いました。

明 石 委 員 2点目は、高校2校と中学校56校の中に部活動でバドミントン部があるのは何校くらいなのかを教えていただきたいと思います。

保健体育課長 平成24年度、中学校男子の部活動数は22校です。女子が34校です。

明 石 委 員 これを契機に千葉市でもバドミントンブームを起こしてくれると、オリンピックで頑張ってくれる人が育つのではないのでしょうか。卓球の世界大会を千葉市の幕張でやりましたよね。そのような形で一つのチャンスとしてPRしていただくと良いかと思いました。

中 野 委 員 実行委員会のところに医師会が出てきますが、これは県の医師会でしょうか、千葉市の医師会でしょうか。

保健体育課長 千葉市の医師会にお願いしようと考えています。

和 田 委 員 他県からのお客様がたくさん見え、観客予定数だけでも延べ4万人ということなので、PRをするいいチャンスだと思います。私たちも他県の協議会や、教育委員会の協議会などの研究会に伺いますと、観光地の案内、施設の案内など必ずその土地の宣伝用のパンフレットをたくさん頂きます。もちろん、日程はタイトで、それほど遠くから集まってくるわけではないので、日帰りも多いと思うのですが、例えば加曽利貝塚や、科学館でしたら近いので、ちょっと宣伝していただければ、千葉市にこのような施設があるということを知っていただくいい機会だと思いますので、それも含めて検討してほしいと思い、要望します。

保健体育課長 はい。そのように対応させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

学校教育部長 今の件は、今度本庁にできた集客観光課の方にも実行委員会に入ってもらい、観光の点からも十分連携を図っていききたいと思います。

明 石 委 員 要望ですが、平成17年度の千葉県大会で、私は広報委員長

を任されたのですが、そこで議論したのは、高校総体は一人一役運動というのを起こしていて、選手だけでなく、高校生自身がスポーツの祭典に参画するという、一鉢運動とか、花を育てましようとか、ボランティアをしましようとか、一人一役とスローガンがありました。千葉市は2つの市立高校を持っていますから、高校にお願いして、バドミントンを担当し、約4万人ぐらい見えるので、千葉市の公立高校も運動に参加していることを、生徒会中心であったり、スポーツの部長会議で今から検討してもらい、後方支援をしてくれる良いチャンスだと思います。

保健体育課長 ただいまの件ですが、今回、「高校生活動」と銘打って、従来の一人一役活動と同様な取り組みをしまして、大きく3つの役割があります。1つ目は会場受付、プラカード、式典補助などの大会運営補助、2点目は記録情報、総合案内、のぼり作成などの情報発信活動、3点目はイベント、装飾、美化活動、記念品作成などの歓迎活動という3つの点で高校生活動を行う予定です。

報告事項(2) 大型連休における千葉市中央図書館・生涯学習センター、千葉市立加曽利貝塚博物館、千葉市立郷土博物館及び千葉市科学館の利用状況について

内山委員長 生涯学習振興課長、報告をお願いします。

生涯学習振興課長 報告事項(2)「大型連休における千葉市中央図書館・生涯学習センター、千葉市立加曽利貝塚博物館、千葉市立郷土博物館及び千葉市科学館の利用状況について」、報告します。

初めに、複合施設である中央図書館・生涯学習センターについてですが、4月27日から5月6日までの間の利用者は2万9,973人で、1日当たり2,997人でした。昨年度の1日当たりと比較しますと、昨年度が3,187人ですので若干減少していますが、例年同じような数字で推移しています。

続いて、加曽利貝塚博物館ですが、期間中の利用者は1,314人、1日当たり187人で、昨年度よりも増加しています。

次に、郷土博物館の期間中の利用者は1,626人、1日当たり232人で、加曽利貝塚博物館と同様に昨年度よりも増加しています。ボランティアによる展示解説や、加曽利にあっては縄文服の試着などの催しが市民の方の間に、少しずつではありますが、定着してきていることが増加の要因として考えられます。両博物館については、来年度以降もより多くの市民の方々にご来場いただくため、事業内容やPR手法等を検討したいと考えており、特

に加曽利貝塚につきましては国の特別史跡を目指していますので、市全体で機運の盛り上がりに取り組んでいきたいと考えています。

最後に、科学館ですが、期間中の利用者は1万6,870人、1日当たり1,687人で、昨年度と比較して減少しています。要因としては、昨年度の企画展であるレゴ・エデュケーションが企画展の中でも非常に好評だったという理由が挙げられます。ゴールデンウィークの集客のためには企画展の内容が大きく影響すると思いますので、科学館と十分に協議しながら、PR手法も含めまして来年度以降の対応を考えていきたいと思っています。

和田委員　ゴールデンウィークは、今回、前半が3連休、後半が4連休ということで、昨年と同じ暦だったと思います。

気になったのが、月曜日が休館の施設、例えば加曽利貝塚と郷土博物館に関しては、今年の暦ですとゴールデンウィークの7日間のお休みのうち2日間が休館日になってしまい、利用者にとってもつたいないような気がしました。特に最終日、5月6日ぐらいになりますともうお父さんが疲れてきて、遠くではなく近くの施設に出かけようと思ったときに、市の施設などにも足を運んでいただけるのではないかと思います。

休館日、月曜日をずらすということはなかなか難しいのかもしれないのですが、融通をきかせるということは検討できるのでしょうか。

生涯学習振興課長　休館日は、ゴールデンウィーク中の、3日、4日、5日については特別開館という形をとりましたが、そのほかの日についてもご指摘の点を踏まえ、今後検討したいと思っています。

和田委員　3日、4日、5日に対して、祝日は本来でしたらお休みのところを、開館しているということですね。

職員の皆さんがローテーションを組むのも多くない人数でやっていると思うので、大変だということはわかるのですが、利用者の皆さんに便利のようにぜひお願いできればと思います。

中央図書館は3日、4日、5日と開館しているのですが、地区館に関しては連休が続いているようなので、今後考慮していただければと思うのですが、いかがでしょうか。

中央図書館長　地区図書館の祝日開館、及び時間の延長については、図書館サービス向上のための最も重要な課題の1つと認識していますので、検討を始めているところです。

和田委員 はい、よろしくお願いします。

明石委員 これはもう検討でなく、次年度から前向きに、市民サービスをしなければならないという意識をもっていただき、ぜひお願いしたい。その場合、後日に連休をとって、ゆっくり休んでもらうという、フォーカスを定めると良いでしょうというのが追加です。もう1つ、ここになぜ千葉市美術館の集計が入っていないのですか。

内山委員長 これは所管の関係ですか。

生涯学習振興課長 今回報告をさせていただいているのは、教育委員会所管の施設となっています。

明石委員 千葉市美術館は教育委員会ではなくて市長部局の所管なのですか。それとも財団ですか。

志村教育長 市民局です。

明石委員 美術館、博物館というのは博物館法で定めているので、本来ならば文部科学省の所管です。指定管理者という問題もあり、本来縦割りの所管というのは大事けれども、類似した施設において比較するのは非常に必要だと思うので、データをそろえていただきたい。今後はそのようにお願いしたいと思います。

内山委員長 文化に対する市民の関心がどこにあるかということですね。一度このような資料をいただけますか。

篠原委員 千葉市科学館では昨年レゴ展が開催され、とてもたくさんの人数が集まったのですが、今年はどのような企画だったのでしょうか。

科学教育推進担当課長 今年は「いきものから学ぶロボット展」で、生き物の動き、それがヒントになってロボットの動きにつながるというものでした。確かにロボットそのものの楽しみではなく、かなり深い部分のテーマでしたので、昨年度たくさん来場した幼児期の子どもたちが若干減少しています。また天気の問題があり、前年度は前半、後半分かれた中で、後半は天気予報も悪く、実際3日間雨でした。今年のゴールデンウィークは良い天気が続き、来場者が減少したようです。レゴも良かったのですが、天気による影響も非常に大きかったのではないかと思います。

レゴ展というのは2009年度も開催しているのですが、そこでも同じような記録をつくっています。先ほどから話に出ていますが、ゴールデンウィークの入館者層のニーズに合わせた内容や、時期を考えたPRの方法とチラシやポスターの配布先等も含め

て、今後検討していかなければいけないと思っています。

篠原委員 ありがとうございました。

議案第13号 千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部改正について

内山委員長 総務課長、説明をお願いします。

総務課長 議案第13号「千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部改正について」、説明します。

まず、改正の趣旨ですが、市長部局において千葉市電子情報処理規程が改正されたことなどに伴う所要の改正を行うため、千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部を改正するものです。

次に、改正の概要です。まずは、CIO補佐官（情報統括副管理者）の名称を変更するものです。具体的には、CIO補佐官の「カン」の字を、官僚の「官」から監督の「監」へ変更するものです。次は、「重要電子情報の利用及び提供」及び「委託処理」に関する意見聴取先等を、総務局長からCIO補佐監に変更するものです。最後は、電子情報及び情報システムを取り扱う事務の委託処理について、留意事項を明確化するものです。

次に、施行年月日ですが、本日、平成25年5月15日としています。

最後に、参考として、CIO補佐監について説明します。CIO補佐監は、CIOである市長と連携しながら、実質的責任者として情報化施策を推進する職員です。

なお、これまでは総務局情報統括部長をもって充てていましたが、民間企業におけるICT分野での職務経験などを有する者を市長部局において募集し、今年度から総務局次長として採用した者をもって充てることとなりました。

明石委員 行政用語を教えてくださいのですが、官僚の「官」と監督の「監」の違いは、号俸が違うのですか、権限の範囲が違うのですか。このような質問をしたのは大阪市の教育委員会で、教育監というものに、この監督の「監」を使っています。どういうメリットがあるのですか。メリットがあれば変えたほうがいいし、なければそのままでいいかと思います。

総務課長 もともとの官僚の「官」ですが、こちらは国家公務員や、国のルールで等しく決められている公務員、例えば警察官というものに使うのが一般的で、今年度から特定任期付職員の採用をすることに伴って、監督の「監」に修正したものです。

他市の状況でも、同じようにCIO補佐監を設置している政令

市に、さいたま市、横浜市、名古屋市がありますが、いずれも監督の「監」を使用しています。

明 石 委 員 給与の号俸は変わらないのですか。

総 務 課 長 今回初めて、ＣＩＯ補佐監として民間の方を特定任期付職員として採用し、２５年度にその方が初めて適用されました。昨年度までは「官」という文字を使用し、総務局情報統括部長がその充て職となっていました。

明 石 委 員 充て職ですね。ありがとうございます。

８ その他

(1) 食物アレルギーについて、中野委員から質問があった。これに関連し、次のとおり質疑応答等があった。

中 野 委 員 最近、学校で、食物アレルギーでショックを起こして亡くなった例が報道されていたと思うのですが、千葉市の小中学校で食物アレルギーの児童生徒は実際何人くらいいるのでしょうか。

その中で、ある程度重症の方はエピペンを持っていると思いますが、エピペンを持っている人は何人くらいいるのでしょうか。

それから、千葉市の教育委員会で「学校における食物アレルギー対応の手引き」という立派なものをつくっていただき、内容はとても良いと思います。ただ、これは本人がやることになっていて、実際には本人の意識レベルが低下してくると、やはり学校の先生等が使わなくてはいけない例も多くなると思います。医者でもこれをただ渡されて、すぐ使いなさいというのできませんので、学校で実際に手に持って練習する講義や実習を行ったほうが良いと思います。昨年あすみが丘小学校の校長先生から依頼があり、学校医の先生と２人で、エピペンの練習用の模型を持っていき、先生方に実際に使い方を話しました。今年も土気南中学校で行いたいという話をいただいたので伺いたいと思うのですが、そのような体験できる講義や実習をどの程度実施しているのか、教えていただきたいと思います。

保健体育課長 まず、食物アレルギー児童生徒数の状況ですが、平成２４年度の学校保健統計調査の中では、小学生１，８９７人、中学生８８９人が食物アレルギーがあるということです。

次に、エピペンの登録者ですが、平成２４年度は８９人、今年度は現時点で１４５人です。

最後に、研修についてですが、エピペントレーナーを使用した

職員研修について、今年度4月の段階での調査では、小中学校合わせて実施予定の学校が99校です。

教育センター所長 教育センターではアフタヌーンセミナーというものを毎年実施し、その時期に必要なものを講座として開設しますが、昨年度はちょうど放射線についての問題意識が強く、その講座を開設しました。今年度は7月6日に食物アレルギー及びエピペンについての講座をアフタヌーンセミナーとして開設する予定です。まだ募集中で、多分かなりの人数が集まるのではないかと予想しています。

中野委員 実際に、ここ一、二年の間にエピペンを使った例というのはあるのでしょうか。

保健体育課長 今年度に入り、市内中学校で1件ありました。運動誘発アナフィラキシーの既往症があるお子さんが給食終了後、昼休みにサッカーをしているときに体調が悪くなり、保健室に来室し、そしてエピペンを自分で接種しました。その後、救急搬送をし、すぐに症状が落ち着きました。1泊2日入院はしましたが、翌日には症状が安定したということで、早期の対応が好結果をもたらしたと思っています。

中野委員 ありがとうございます。

明石委員 今の中野先生の発言に非常に触発されて、これは別途扱いし、いじめと体罰と同じぐらいの危機管理が必要だと思います。

それが、今のデータを聞いたら、小学校で1,897人、中学校で889人の方がアレルギー体質があるのに対して、研修の実態は99校しか受けていないとすると、その児童生徒が在籍する学校はこの99校に入っているのですか。まず、第一段階としては、そのような児童生徒が在籍する学校はすぐ研修をしなくてはいけない。3年間で全学校が実施できる計画か、できたら今年度全学校で実施していただきたいぐらいです。いじめの自殺と同じぐらいに問題意識のレベルを上げていただきたいと感じました。

教育委員会で早急に調べて、教育センターにルーティン化された研修や特別な研修があると良いと思います。

志村教育長 去年も小学校で何回か使用していました。それに校長が使ったこともあります。

ただ、ここに来て食物アレルギーに対する関心が、調布の事件で拡大していますが、給食に関しては食中毒、さらに感染性胃腸炎などの課題もありますから、総合的な研修は学校で実施してい

ます。特に、このエピペンについては89人から145人に一気に増えています。登録者のいる学校については必須で全99校実施しています。たまたま食物アレルギーの場合はそのような形で判明しますが、例えばアレルギー性鼻炎や花粉症など、程度が軽いアレルギー性の疾患を持った児童生徒を食物アレルギーと合わせて調べたら、今ほとんどのお子さんが何らかの形で1人幾つかのアレルギー性疾患を持っていることがわかりましたので、養護教諭が特にアレルギーに関する部分を強調して指導をしています。

今のところ99校ですが、恐らくこれは年度中に各学校が計画を立てて実施校数が増えるのだろうと思います。深刻な状況になっている今、一番必須なことなので、それぞれの学校に応じて啓発して、できるだけたくさんの学校に関心を持ってもらえるようにしようと思っています。

なお、2年前のデータを見ると、食物アレルギーのことは少ししか出ていないので、それだけ急激に増えている状況です。

内山委員長 この数字を聞きまして、びっくりしました。

志村教育長 救急機関にもその児童生徒たちが登録されていて、緊急手配ができるような形で、消防局と教育委員会との連携ができています。

中野委員 エピペンは一応使っても、救急でとにかく病院へ行かないことには、それで完結というわけではありませんので、きちんと連携していかないとなかなか難しいですね。

篠原委員 そのエピペンというのを使えばどのアレルギーでも効き目があるのですか。

中野委員 それはアドレナリンですので、打てば、血管を収縮して急激に血圧を上げ、血圧が下がるショック症状を改善することを目的としています。我々の年齢になってこれをやると血圧がばっと上がって、脳梗塞や脳出血をおこすことがあっても、子どもたちは多少血圧が上がってもそういったことはありませんので、ほとんど副作用はありません。ですから、迷わずやるのが大事です。

和田委員 死亡事故があったケースは、お子さんが「打たないで」と言ったと言われていますね。それで担任が躊躇したということもあったようですが、躊躇してはいけないということですね。

中野委員 そうですね。注射してほとんど害はないと言われてはいますし、それで何か問題になった例は確かないと思います。とりあえず注

射して、それで多少何か怒られても、注射したほうがいいと思います。注射しないということになると危険だと思います。

志村教育長 これと、あとAEDですね。

中野委員 AEDもそうですね。開ければ音声のガイドに従って行えばよいのですが、見たことのない人がそうはできません。

内山委員長 中野委員からの話があり、我々も改めて現状を認識したと思うのですが、場合によっては子どもの命に関わることだと思いますので、ぜひこれからも慎重に対応してください。よろしくお願いします。

(2) 劇団四季「こころの劇場」の視察について、和田委員から所見が述べられた。

和田委員 先日、5月9日に「こころの劇場」を見せていただきました。市内の6年生1,733人と一緒ということで、とても最初はかしましくて、どうなることかと思いました。お芝居が始まるとテーマになっている歌が何度も出てくるのですが、その歌が始まるたびに、真っ暗な中でプログラムに載っている歌詞をめくる音が聞こえて、本当に一生懸命見て、引き込まれていることがよくわかりました。内容的に小学生向けなので、メッセージ性はそれほど強くないのですが、最後まで見終わると何か考えさせられるものが残るというような、非常にいい頃合いのメッセージが含まれていて、大人が見ていて納得させられる内容でした。

毎年かなりの企業が協賛し、スポンサーも入っているようですが、劇団四季が会場費も含め、全ての費用を負担していると聞きました。今回も希望した全学校の生徒が見られたということではなく、具体的にあと幾らあれば市内の6年生が全員見られるのかと伺いましたら、70万円くらいだということなので、何とか皆さんも私たちも頑張って、この70万円を工面して6年生全員に見せてあげたいと思いました。

それから、これはお芝居とは違うのですが、お芝居の中でのせりふの言い回しが全てははっきりしていて、全く聞き取れないということがありませんでした。四季の担当の方に何か特別な訓練をされているのか、小学生向けのためゆっくり話すようなことをしているのかと聞いてみましたが、母音法という技法を使っていて、例えば「おはようございます」という言葉を「おあおうおあいあう」というように発音して、母音だけで発音がはっきりと聞き取れるようになってから、子音をプラスしてせりふを全部覚えているそうです。

また、これを中心に美しい日本語の話し方教室という教室を四季では開催しているそうで、現在は神奈川と東京あたりが中心でしたが、調べてみたら全国色々なところでも開催しているようなので、取り入れてみると、今後とても良いかと思いました。

国語の授業でも、私たちが子どもころと比べると、音読の時間が減っているのではないかと思います。きれいに日本語を話すというのはとても大事なことですし、これもあわせてやっていただきたいと思います。

(3) 図書館の募金箱について、和田委員から質問があった。これに関連し、次のとおり質疑応答等があった。

和田委員 もう1年以上前にそれぞれの図書館に募金箱を置き、市民からの募金を募っていると思うのですが、どのくらい集まったのかと、それがどのように使われているのかを、教えていただきたいと思います。

中央図書館長 募金については、昨年5月15日に募金箱を設置して、昨年度の募金額の合計が29万4,207円となっています。

この使い道については、子どもたちのための絵本や児童書などに色々と使わせていただいています。

和田委員 これは、募金箱だけでこの金額になったのですか。

中央図書館長 募金箱だけです。

和田委員 すごいですね。図書館のカウンターはお財布を出さないのに、お財布を出さないところで、お財布を出して入れてくださるというのは大変ありがたいですね。

中央図書館長 大変ありがたい話です。

今の数字は募金箱だけですが、そのほかに寄附金も32万1,252円いただき、合わせまして61万5,000円ほどいただいています。大変ありがたいことだと思っています。

和田委員 ありがたいことなので、募金箱のところに、コンビニのレジなどのように、「昨年度これだけいただきありがとうございました」とか、「こんなことに使いました」というようなことを書いてもらえれば、より寄附された方にもわかりますし、さらに募金が集まるかと思うので、もうひと工夫をお願いできればと思います。

中央図書館長 和田委員のお話のとおりだと思っておりまして、一応全館でポスターという形で、各館の募金箱のそばに貼っています。これは中央図書館のバージョンなのですが、中央図書館ではこれだけ

集まり、全体でこれだけ集まったということで、お礼のポスターを掲示することになっています。たまたまお出かけの図書館にはなかったようですので、再度全館にポスター掲示の徹底を図りたいと思います。

- (4) 図書館の指定管理について、和田委員から要望があった。これに関連し、次のとおり質疑応答等があった。

和田委員 4月上旬に、以前から話題になっている佐賀県の武雄市図書館で、カルチャ・コンビニエンス・クラブが指定管理者になり、新しくオープンしました。いろいろ問題はあるでしょうし、いいこともあると思います。入館者が爆発的に増えたと報道されましたので、それをそのまま学ぶということではないと思いますが、長い目で見て研究材料の一つとしていただきたいと思います。

中央図書館長 武雄市図書館は報道発表によりますと、今年の4月1日にリニューアルオープンし、このゴールデンウィーク期間中の来館者数が4万7,126人と、武雄市の人口とほぼ同数の方が来館したということです。

恐らく、物珍しさということもあるかと思いますが、1年、2年かけて運用状況を注視していきたいと思います。

近場では隣の習志野市が昨年4月1日から指定管理者制度を導入しており、制度導入の場合は、どのようなメリットがあるのかということの研究していきたいと考えています。

- (5) 図書館資料の延滞について、和田委員から要望があった。これに関連し、次のとおり質疑応答等があった。

和田委員 本を借りて延滞することについて、アメリカでは公立の図書館でも1日何セントといった金額で延滞料があるそうです。ペナルティを課すということも、長い目で見ると必要になってくるのかと思いますが、そのあたりはどうお考えでしょうか。

中央図書館長 延滞料についてですが、確かにアメリカでは、1日1冊当たり10セントから50セントくらいの延滞料を取っているのが公共図書館では当たり前のようです。ただ、図書館の歴史文化がアメリカと日本では少々違うこともありますので、すぐに日本で導入ということは難しいかと思います。日本では国際基督教大学と、もう1つ四国の大学の図書館が延滞料を設定しております。そのあたりのところも長い目で研究していきたいと思います。

和田委員 はい、ありがとうございます。勉強になりました。

- (6) 成人を祝う会について、篠原委員から質問があった。これに関連し、次のとお

り質疑応答等があった。

篠原委員 5月1日号の市政だよりの中に、成人の日の運営委員の募集が掲載されていたのですが、教育委員会はどうのように連携をしていくのか、教えていただきたいと思います。

学校教育部長 学校教育部としては直接児童生徒に関係しますので、1月の教育委員会会議の指摘を受け、今後どうするかということを中心に、こども未来局と一度話し合いましたが、実際にまだ実行委員会を立ち上げてどのように進めていくかという詳細は話し合っていないです。

一方で、今年のような騒然とした状況の中で、関わりのあった先生たちが祝福し、子どもたちを見てくれるという形での参加の仕方も考えられますので、そのあたりは連携していきたいと思っています。

(7) 次回第6回定例会は、平成25年6月19日（水）午後2時より開催することと決定した。

9 閉会

内山委員長より閉会を宣言